

～～第8537回～～

甲武信ヶ岳

～H30. 10. 8～

天気予報は晴マークだったが、どんよりと重い雲が垂れ込めている。中央道から見えるはずの八ヶ岳は雲の中。野辺山駅で休憩して上川村に入る。ハクサイやレタスの収穫は終盤を迎え、畑には空き地が目立つ。ここまで渋滞はなかったのに野菜輸送用の大型トラックとトラクターが行き交い混雑している。毛木平に着いても雲は切れそうになく、少し霧雨がパラついている。本降りにならないことを祈りながら、紅葉にはまだ早いカラマツ林に行く。道は広くなだらかで歩きやすい。今年の秋は雨が多いせいかわの緑と水量豊かなせせらぎが美しい。千曲川源流遊歩道を清流に沿って2時間、やっと滑滝に着く。大きな岩の上を水が滑るように流れていく。段々と山道らしくなってくる。先が長いので道端で昼食をとり水源地標へ向かう。千曲川(新潟県に入ると信濃川になる日本一長い川)の源とされ、水源地標が立てられている。ここから道は険しくなり、30分ほど登ると尾根の分岐に出る。右手は金峰山へ続く。ここを左へ一登りしたガレ場の上に甲武信ヶ岳山頂がある。雲の切れ間に青空がのぞくものの、周りの山々は見えない。残念だが雨に遭わないだけありがたい。ここまで4時間半、日が短いので急ぎ引き返す。少し早く色づいたカエデの紅葉を見ながら下る。道端の木に絡みついたヤマブドウの実が甘酸っぱい。暗くなる前に毛木平に帰り着く。

参加者：9名（焼津1、藤枝8）

天候：曇

地図：居倉・金峰山

コースタイム：藤枝 500＝毛木平 834-50…滑滝 1048…(昼食 1143-1205)…水源地標 1227…甲武信ヶ岳 1320-35…水源地標 1418…滑滝 1530…毛木平 1715-30＝藤枝 2110

記録：藤枝支部 ゆ記



甲武信ヶ岳山頂手前のガレ場



千曲川信濃川水源地標